

<報道発表資料>

(府同時)

令和8年6月11日

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

薬物乱用防止啓発活動

～「ヤング街頭キャンペーン」の実施～

近年、若年層の間で大麻の乱用が社会問題化している中、令和5年12月には大麻取締法が改正され施用罪が適用されるなど、薬物乱用防止啓発の取組強化が求められています。

そこで、薬物乱用防止のための「ダメ。ゼッタイ。」普及運動※(6/20～7/19)が全国で展開されるのに合わせ、京都市内の4か所において、大学生ボランティアなど約300人が街頭啓発及び募金活動を行う、「6.26ヤング街頭キャンペーン」を実施します。

※「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

薬物乱用防止対策の一環として、国民一人一人の薬物乱用問題への関心を高めるとともに、国連総会決議に基づく「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を目的にした啓発活動。

【概要】

- 日時 令和8年6月27日(土)午後1時30分～午後2時30分
- 場所 京都市内4か所(四条河原町、三条河原町、四条高倉、京都駅)
- 内容
 - ・「薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ。』」を合言葉にリーフレット等を配布
 - ・マスコットキャラクターによる啓発資材の配布
 - ・『ダメ。ゼッタイ。』国連支援募金の実施
(開発途上国の薬物乱用防止活動等の支援に活用)
- 参加者 主催団体関係者に加え、ボーイスカウト、
ガールスカウト、大学生ボランティア等計300人程度
- 主催 きょうと薬物乱用防止行動府民会議



写真：過去の啓発風景

◎6.26ヤング街頭キャンペーン

1987年にウィーンで行われた国連主催による関係閣僚会議の終了日である6月26日を記念して、1988年から全世界で麻薬乱用撲滅キャンペーンが実施され、日本では、1993年から、「6.26ヤング街頭キャンペーン」として、6月26日前後の土日に全国的に街頭啓発等が行われている。

◎きょうと薬物乱用防止行動府民会議(設立：平成23年10月9日、代表：京都府知事)

行政やPTA、青少年団体、業界団体等150以上の団体から構成され、オール京都による薬物乱用未然防止対策を推進 <参画団体> 京都市、京都府、京都府警察本部、京都府薬物乱用防止指導員協議会ほか

<お問合せ先>

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

電話：075-222-3430

きょうと薬物乱用防止行動府民会議
マスコットキャラクター
NOドラックん

